

中小企業法務

科目ナンバリング NFL-305

選択 2単位

首藤 優

1. 授業の概要(ねらい)

日本の会社法は、株式会社について比較的大規模な会社を想定して規定が定められていますが、実際の日本の企業は株式会社形態を含め、中小企業が圧倒的に多くなっています。本講座では、その中小企業について、会社法の視点から、どのような問題があるのか、そして、どのように対処していけば良いのかについて、実務の状況も踏まえながら検討を加えていきます。

2. 授業の到達目標

- ① 中小企業の視点から私法の発展科目である会社法を理解し、その基本的なことを説明できるようになること
- ② 中小企業における会社法上の問題点を把握できるようになること
- ③ 把握した問題点に対して解釈・検討を行い、自身なりの解決策を導き出せるようになること

3. 成績評価の方法および基準

期末試験+小テスト(2回実施予定)

期末試験: 80%、小テスト: 20%

授業内において解説あり

4. 教科書・参考文献

教科書

丸山秀平他 『全訂株式会社法概論』〔第2版〕 中央経済社

参考文献

『会社法判例百選』〔第4版〕 有斐閣

5. 準備学修の内容

事前の段階で該当するテキスト部分を読み、該当部分の会社法の規定を復習・理解しておいてください。受講後は、授業で配布したレジュメを基に、中小企業においてどのような問題が生ずるのかを再度確認し、その問題に対してどのように解決を図るべきなのかについて検討を加えてください。

6. その他履修上の注意事項

会社法Ⅰ・Ⅱを履修済みまたは同時履修が望ましいです。

法律の解釈ですので、六法は必ず授業に持参してください。

授業中に他の方への迷惑となる行為はしないように心掛けてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
 - 【第2回】 中小企業の現状
 - 【第3回】 設立手続
 - 【第4回】 株式総論
 - 【第5回】 種類株式の活用
 - 【第6回】 株式の譲渡手続
 - 【第7回】 機関総論、株主総会の運営
 - 【第8回】 取締役の権限・役割
 - 【第9回】 競業禁止義務、利益相反取引
 - 【第10回】 取締役の報酬
 - 【第11回】 取締役の対会社責任
 - 【第12回】 取締役の対第三者責任
 - 【第13回】 資金調達
 - 【第14回】 事業承継
 - 【第15回】 まとめ
- ※進捗状況に応じて変更する可能性があります。